

参加者
募集

「四国で初めての本格的な講習会・四国初の気候療法コースで学ぶ」

日本気候療法士リーダー資格講習会

日程 平成22年11月28日(日)～30(火)

定員 40名程度

講師 阿岸祐幸（北海道大学名誉教授）
宮地正典（富山大、ドイツ気候療法士）
木下藤寿（ドイツ気候療法士）受講料 20,000円（テキスト代含む）
（宿泊等は別途自己負担）

認定試験料 5,000円

会場 牟岐町海の総合文化センター

日本では気候療法が始まったばかりですが、すでに奄美大島、
和歌山熊野古道では、気候療法が活用されています。

申込先 牟岐町商工会

TEL 0884-72-0194

FAX 0884-72-0026

e-mail mugi@nmt.ne.jp

申込締切日：平成22年11月25日(木)

気候療法とは！

日常生活と異なった気候環境に転地して、治療や保養などを行う自然療法で、ドイツ・ヨーロッパでは、100年以上前から気候療法を病気の治療やリハビリテーション、健康づくり等に取入れられています。

気候療法士の役割ってなに？

気候療法士は、自然資源等を活用した健康づくりの指導や健康教育等を行います。ドイツでは、健康保養地において、気候療法士が健康づくり指導や教育を行っています。

日本においては、今後の健康保養地づくりや自然資源を活用した健康づくり等での活躍が期待されます。

気候療法士リーダーとは！

この資格は、一般社団法人 健康保養地医学研究機構が認定する資格です。認定試験合格者は、一般社団法人 健康保養地医学研究機構の気候療法士リーダーに認定されます。

気候療法士リーダーは、初歩の資格で自分自身が気候療法を安全に効果的に実施するための資格です。アドバイザーの補助を行い、マイスターの指導助手を務めることができます。合格者は健康保養地医学研究機構に登録されます。

上級資格として、気候療法士アドバイザー、気候療法士マイスターがあります。

カリキュラム：講義・実技・試験

募集要項

対象者・受講資格 成人の方

気候療法の基礎を勉強したいと思っている方、自然環境を活用した健康づくり、健康保養地に興味のある方

カリキュラムの特徴

日常的に活用できる気候療法の知識と実践方法を学びます。自然環境を活用した健康保養地の考え方を学びます。

1日目 講義 13:00～18:00

2日目 講義 9:00～18:00

3日目 実技：試験（実技・筆記）

9:00～16:00 発表は後日



気候療法に不可欠な要素が、カイツにはすべてある

主催：牟岐町商工会

協力：一般社団法人健康保養地医学研究機構

お問合せ先 牟岐町商工会 TEL 0884-72-0194 FAX 0884-72-0026